



IZUMI

秋季号 2025年10月1日発行 (年4回発行) 通巻288号

発行 株式会社小泉 東京都杉並区荻窪4-30-16 藤澤ビルディング2F 〒167-0051



IZUMI

2025・秋季号



特集Ⅰ・ビジネス最前線インタビュー

特集Ⅱ・この工場が凄い!

Vol.288



OPINION

4 キーパーソンインタビュー

**水栓の基本機能を活かしながらも
使用水量や給湯エネルギーの削減を実現する**

株式会社 KVK 坪内 康氏

SPECIAL FEATURE I

6 特集Ⅰ ビジネス最前線インタビュー

**私たちの仕事は水道と同じで
止まることは決して許されない**

株式会社 アクアサービス 高山 大介 氏

12 “何かあればすぐに 駆けつけることができる距離感”で 常にお客様の立場に立って考えて行動する

有限会社 西ふじ 小林 芳廣 氏／小林 祐介 氏

16 **社員が一丸となりチームプレーで
仕事に臨むことが重要になる**

株式会社 小泉中央 城南営業所

17 **新規顧客を開拓するため積極的かつ
能動的な営業活動を展開していく**

株式会社 小泉多摩 八王子営業所

18 **新たな業種へセールスを拡大し
盤石な体制を確立することを目指す**

株式会社 小泉中部 諏訪営業所

19 **地元のニーズにマッチした
商品の充実が求められている**

株式会社 小泉 プロストック太田店

SPECIAL FEATURE 2

20 特集Ⅱ この工場が凄い！

日本継手株式会社

OTHERS

24 1DAY TRIP

26 小泉グループ・サービスネットワーク



株式会社 KVK
取締役 営業本部 本部長

坪内 康 氏

KEY PERSON INTERVIEW

水栓の基本機能を活かしながらも 使用水量や給湯エネルギーの削減を実現する

株式会社KVKは、給水栓、給排水金具、継手、配管部材などの開発・製造を手掛け、生活の要となる重要な水回りのインフラを支えています。私たちは創業以来、開発力、提案営業、製品品質にこだわり、すべての部門が一丸となってお客様に喜んでいただける商品づくりに取り組んでおります。

2024年度から2025年度第1四半期における事業環境は、物価上昇等の影響を受け個人消費に弱含みが見られましたが、雇用・所得環境の改善が続くなかで緩やかな回復基調で推移しました。一方、住宅市場において新設着工戸数は、4月からの建築物省エネ法や建築基準法の改正等に伴う駆け込み需要により3月は前年対比で大きく増加しました。しかし、4月以降はその反動で大きく減少し、全体として厳しい市況になっています。そして、近年ではお客様のニーズにも大きな変化があり、コロナ禍以降では衛生面への関心が高まったことで非接触型のタッチレス水栓（センサー式）が急速に普及しました。そして水栓に求められる機能である「清掃性」に着目し、汚れが付きにくく、簡単に取り除ける『撥水水栓』を開発。KVKの特殊加工技術により優れた撥水性を実現した水栓も大変好評です。また、夏場の気温上昇等を受け、水栓の使用頻度が上がっているのも現状です。そのため、水栓の基本機能を活かしながらも「節水」、「節湯」の機能を強化し、使用水量や給湯エネルギーの削減を実現することも私たちに課せられた命題でもあると思っております。KVKではeレバー水栓やサーモスタッフ式水栓などを強化すると共に、浴室のシャワーへッドでは節水、節湯機能に加え、大流量で短時間に汚れを落とすモデルも用意しています。

本社工場では地球温暖化への取り組みとしてLNGによる発電設備と太陽光発電システムを導入。コーポレーションシステムにより電力と排熱を効率的に活用し、

CO₂の排出量削減など社会的に貢献していくことも重要な課題だと感じています。

また、世界的なエネルギー価格の高騰が続き、KVKにおいても大きな問題として向き合っていかなければなりません。主要原材料である銅では国内相対取引価格の高止まりや、物価の上昇による仕入れコストの増加などが原価の上昇要因となっており、利益確保が大変厳しい状況です。今後もこの傾向が続くと予想され、予断を許すことはできません。

KVKと小泉様の取引は昭和初期に遡り、長きにわたりお取引きさせていただいている大切なパートナーです。2010年からは水栓金具として初めてのコラボレーションモデルを立ち上げ、以来お客様のニーズに沿ったオリジナル商品を互いに協力しながら順次展開しています。当初は3品番から始まったコラボレーション商品も、現在では全18品番にまで拡大。そして、小泉様の第一、第二、第三仕入センターにはコラボ商品を中心に常時在庫を置いていただき、各営業所に向けてスピーディーに提供できる体制を整えていただいている。

小泉様の強みである優れた営業力・取扱商品の多様性・強固な販売ネットワークは当社にとっても大変心強いものです。今後も小泉様と共に、コラボ商品の拡充など、お客様により良い商品を提供してまいります。

KVKは1939年の創業以来「使いやすく、心地いい水回り商品」の提供を続けてきました。今後は少子高齢化や地球温暖化などの社会的変化に対応し、ストック型社会の実現に向け長く大切に使える商品づくりを進めています。お客様の満足度を高め、KVKブランドをさらに強化すると共に、家全体の水回りをプロデュースするリーディングカンパニーを目指していきますので、引き続きご愛顧、ご支援を賜りますようお願い申し上げます。

ビジネス最前線 INTERVIEW



01 - INTERVIEW



02 - INTERVIEW



03 - INTERVIEW



04 - INTERVIEW



株式会社 アクアサービス



私たちの仕事は水道と同じで
止まることは決して許されない

カッコよくあることが仕事に対する誇りに

茨城県土浦市に拠点を置き「水のトータルクリエイター」として活躍する株式会社アクアサービス。給排水事業を主な業務とし、土浦市、牛久市、つくば市、龍ヶ崎市、取手市、守谷市などの茨城県南部、柏市、流山市、野田市など千葉県の一部を網羅する。ここではアクアサービスの代表取締役である高山大介社長に話を聞く。

「今年の1月から代表取締役へと就任し、新たな気持ちで仕事に取り組んでいます。私は他の会社で給排水設備に関わり、その12年後にアクアサービスへと転職して現在に至ります。最近、給排水などの水道事業は厳しい環境下にあり、安穏とした気持ちでは会社や従業員を守ることはできません。常に新たな顧客を開拓し、高いニーズに応える技術を磨いていくことが重要になる。私たちの仕事は水道と同じで止まることは決して許されないのです」

社長へと就任した高山氏は、職人の意識改革が今後の課題になると語る。

「アクアサービスは21名の社員と、約20の協力会社が力を合わせて仕事に取り組んでいます。近頃は道路の陥没事故が急増していますが、水道管の老朽化が原因のひとつになっています。今後は水道工事に対する需要は大きくなると考え、どんな環境でも対応できる“技術力”と“実績”を武器にさらなる飛躍を目指します。そのためには真摯な姿勢で給排水工事に取り組むことはもちろんですが『私たちの仕事はサービス業である』と言う意識を持つこと。職人だから…とだらしない格好では通用しませんし、接客態度や言葉遣いをしっかりと身に付けるこ

とが必要です。施工の技術だけでなくサービス業としてのボトムアップが企業への信頼となり新たな需要を生み出していく。また、アクアサービスでは自分の仕事に誇りを持てるようユニフォームのデザインにこだわり、ロゴを配したオリジナルのキャップなども製作しています。先代の社長から受け継ぐ『職人はカッコよくあれ』の言葉通り、カッコよくあることが仕事に対する誇りを持たせ、離職率の低下や、やりがいへつながるのです」

アクアサービスと小泉東関東本社との関係は10年を超え、今では重要なビジネスパートナーとして欠かせない存在になっている。

「アクアサービスにとって小泉東関東は最高のビジネスパートナーであり欠かせない存在です。柔軟な対応力は大きなアドバンテージとなり、安心して工事を行なうことができる。営業担当の加藤さんは頼りになる存在であり、ビジネスの領域を超えた“大切な仲間”だと思っています」



株式会社アクアサービス
茨城県土浦市荒川沖 61番7



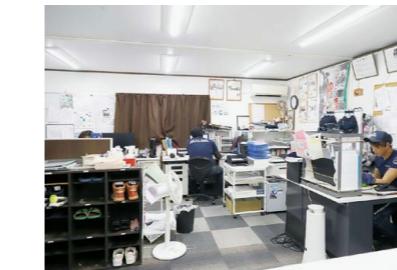
株式会社アクアサービス
代表取締役 高山 大介 氏

私たちが担う給排水事業は生活に直結するインフラを守る重要な仕事です。アクアサービスでは今後とも社員一同が力を合わせ、よりよい社会の実現を目指します。今後は公共事業にも注力し、企業として成長していきたいですね。



株式会社 小泉東関東 本社
課長補佐 加藤 秀樹

高山社長は、仕事の段取りが素晴らしい、細部にまで徹底して配慮が行き届いています。その仕事ぶりは群を抜いています。社員の方々からの信頼も厚く、常に先頭に立って突き進む姿は、非常に尊敬できる存在です。



常に新たな顧客を開拓し 高いニーズに応える技術を磨いていく



有限会社 西ふじ



“何かあればすぐに駆けつけることができる距離感”で
常にお客様の立場に立って考えて行動する



地元に建築する住宅の既成概念を変えたい

静岡県富士宮市に拠点を構える「有限会社 西ふじ」は2002年に設立し、地元に根付いた工務店である。創業者である小林芳廣氏（現会長）は一昨年、息子である小林祐介氏に代表を譲り、現在は親子2代で地元に住もう人々の暮らしを支えている。まずは小林芳廣会長に話を聞きました。

「私は地元の工務店に勤務し、その後にゼネコン関連や大工として実績を積んで2002年に『有限会社 西ふじ』を設立しました。商圏としては富士宮市、富士市を中心に“何かあればすぐに駆けつけることができる距離感”でお客様と向き合っています。仕事の内容は新築戸建て住宅や店舗の施工、マンションのリノベーション、リフォームまで住まいに関わる全般を扱っています。常にお客様の立場に立って考えて行動する。それが私たち西ふじのスタイルなのです」

現在、2代目の社長として活躍する小林祐介社長は富士山と共に暮らす富士宮市、富士市における住宅の既成概念を変えたいと語る。

「代表取締役として約2年の時を経て、地元の人たちの暮らしを支える大切さをひしひしと感じています。先代の社長から受け継ぐ『自分の言葉に責任を持て』の言葉を胸に刻み、お客様と向き合うよう心掛けています。そして、建築における一般的な概念として『窓は南向き』が常識ですが、富士宮市、富士市の地域特性として富士山が北側に見えることもあり、この地域にマッチした『北向きの窓』を取り入れることで富士山が眺望できる独特的のスタイルを推奨していきたい。富士山と共に暮らして

きた独自の文化をより濃厚に感じられる住まいを提供するため、これからは設計の段階から提案できるよう努力していきます。私たち西ふじでは不動産部門を立ち上げる予定があり、土地の取得から設計・施工、そして管理までワンストップで行うことで顧客満足度の向上を目指します」

有限会社 西ふじと小泉東海 富士宮営業所との関係は20年の歳月を超えて、今ではビジネスパートナー以上の存在になっていると小林芳廣会長は語る。

「私が独立した時に声を掛けてくれたのがお付き合いの始まりです。小泉というビッグネームがスタートしたばかりの私たちを支えてくれたのは本当に有り難かったです。当時の担当である伊東課長が今でも担当を務めてくれているのは本当に心強い。西ふじにとって小泉は無くてはならない存在であり、これからも長いお付き合いをしていきたいです」



有限会社 西ふじ
静岡県富士宮市西町 10-15



有限会社 西ふじ
会長 小林 芳廣 氏（人物左）

まずはお客様を不安にさせないことで、密に連絡を取り、進捗状況をお知らせする。そして、トラブルがあればスピード感を持って対応することが重要です。これからも西ふじは地元に根付き、日々の暮らしを支える「縁の下の力持ち」であります。

有限会社 西ふじ
代表取締役 小林 祐介 氏（人物右）

住宅における概念を変えていくことが私たちの責務であり、素材にこだわり、設計力に優れた質の高い住宅を適正な価格で提供していきます。そのためにはしっかりとお客様と向き合い、ニーズを把握する。信頼される工務店であることが西ふじの目標です。



土地の取得から設計・施工、管理まで ワンストップで行い顧客満足度の向上を目指す

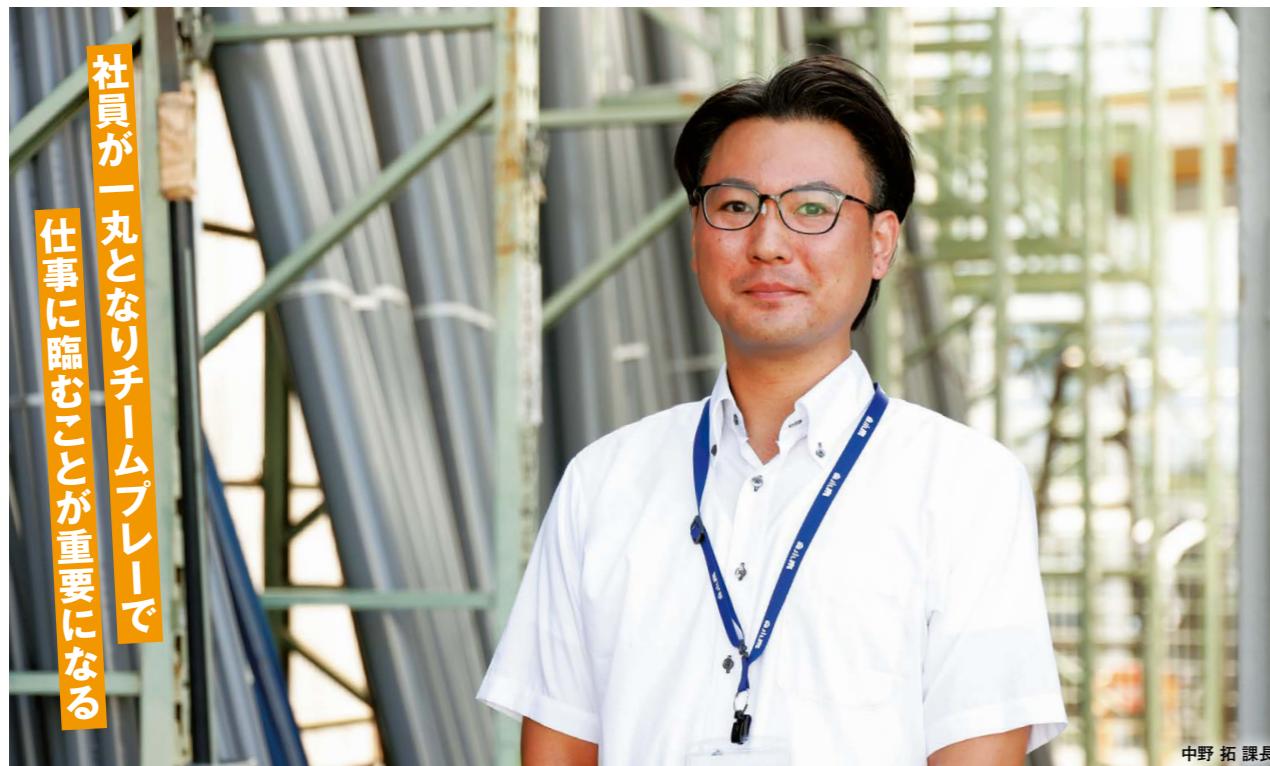


株式会社 小泉東海 富士宮営業所
課長 伊東 研

振り返れば西ふじ様には20数年にわたりお世話になっています。会長様の責任感、社長様のチャレンジ精神が融合した西ふじ様を支えるためにも、今後も一層の努力が必要になります。私は小泉の一員として、全力でサポートさせていただきます。

—03- INTERVIEW—

(株)小泉中央 城南営業所 東京都大田区久が原 5-2-3



社員が一丸となりチームプレーで
仕事に臨むことが重要になる

付加価値の高い商品を提案できるかが重要

小泉歴21年目を迎える野原正勝所長は、城南営業所の業務の改革に着手すると共に時代のニーズに対応し、価値を生み出す営業所へ成長することを課題に掲げています。

「城南営業所は大田区を中心に、世田谷区、港区、品川区など富裕層の多い恵まれたエリアをカバーしています。それだけにライバル他社も多く、社員が一丸となりチームプレーで仕事に臨むことが重要になる。社内で統一された業務方針に沿った『正しい仕事』を遂行することが私の責務だと思っています」

常に先頭に立ち営業部を牽引する中野拓課長は、設備、衛生、空調、給排水など高付加価値の商品が出やすいエリア特性を活かした営業活動を心掛けている。

「大田区、世田谷区、港区、品川区を商圈に持つ城南営業所では、どれだけ付加価値の高い商品をご提案できる



早乙女 綾 課長補佐



ビジネス最前線

—04- INTERVIEW—

(株)小泉多摩 八王子営業所 東京都八王子市元横山町1-24-22



井上 友希 主任



簡単に諦めないのが営業マンとしての強み

八王子市を中心に多摩市、日野市を商圈に持つ小泉多摩八王子営業所。急速な発展を遂げるエリアだけに新規顧客の開拓が重要となる。吉本博志所長に話を聞く。

「私は三鷹営業所、立川営業所で所長を務め、そしてこの八王子営業所に赴任して2年目を迎えます。八王子営業所は歴史も古く、多くのお客様から信頼を寄せられています。しかし、これからは既存顧客だけでなく、新規顧客の開拓が早急に取り組むべき課題だと考えています。そのため、営業と共にサポートを行う事務スタッフが連携をし、速やかな見積り作成、発注、納品を行うことで施工時間や納期の短縮に貢献していきます。現在、6名の営業スタッフのうち1名を新規顧客開拓の専任とし、より積極的かつ能動的な営業活動を展開しています」

入社7年目の井上友希主任は既存顧客の定着、提案活動と共に新規顧客の獲得にも意欲を燃やす。



荒川 舞 さん

新規顧客を開拓するため積極的かつ能動的な営業活動を展開していく

ビジネス最前線

—05- INTERVIEW—

(株)小泉中部 諏訪営業所 長野県諏訪市中洲字舟戸 4436-1



お客様に“強い味方”と存在価値をアピール

長野県の南信地区を商圈に持つ小泉中部 諏訪営業所。その要である伊藤準所長は新規開拓の強化を目標に掲げ、さらなる躍進に取り組んでいる。

「私は今年の3月から所長に就任し、諏訪営業所のさらなる発展を目指しています。まずは新規顧客の開拓を強化し、優良得意先を増やすことが重要な課題であり、その上で建材などの新たな業種へセールスを拡大し、盤石な体制を確立することを目指します。ここ数年、営業利益が拡大していることもあり、その勢いをさらに加速させることで諏訪営業所の存在感をアピールしたいですね」

リフォームスタイル1級を持つ嶋津俊康係長はスケジュール管理を徹底し、お客様との関係をしっかりと保つことが大切だと語る。

「営業マンとしてお客様との接点には細心の注意を払い、こまめに連絡を取るように心掛けている。訪問する機



—06- INTERVIEW—

(株)小泉 プロストック太田店 群馬県太田市新井町377-20



新たな業種開拓が店舗成長の鍵

群馬県太田市に拠点を構えるプロストック太田店は、プロストックの5番目の店舗として2009年に誕生した歴史を持つ。太田市を中心高崎市、伊勢崎市、栃木県の足利市を商圈とし、多くのプロ職人たちから利用されている。同店の崎野充店長は業務拡大を目指し、新たな業種へのアプローチが重要だと語る。

「地元に根付き、多くの方々から愛されるプロストックを目指すべく、地元のニーズにマッチした商品の充実が求められています。今後は給排水、空調、リフォームだけでなく、地域特性である土木や農業などの新たな業種へのアプローチが急務だと感じています」

小泉北関東 熊谷営業所、プロストック川越店を経て、現在は太田店の要として活躍する仙田竜次主任。今後は新規顧客の開拓が店舗を成長させる鍵になるという。

「プロストックを訪れるプロの職人さんから『頼られる

存在』であることが重要です。ニーズをしっかりと聞き、最適な商品を提案する。そのためには商品知識だけでなく、施工方法や関連する商品を知ることも大切です。また、太田営業所との連携をより強化し、キャッシュレス引取サービスや土日商品受け渡しなど、小泉ならではの利便性をアピールすることが顧客の開拓に直結すると確信しています」

茂木悠真主任は常に「職人目線」で考え、お客様と接するよう心掛けていると言う。

「私はプロストックの社員になる前に内装業の職人をしていたことがあります。その経験を活かした接客を心掛けている。お客様が望む商品だけでなく、その商品を使うために必要となる付属品などもしっかりと説明する。施工時に二度手間にならぬよう配慮することも重要なサービスになるのです。また、お買い物をする時に欲しい商品をすぐに探せる陳列方法や広告やポップを工夫するなど、販売促進にも力を注いでいきます」



この工場が凄い！

日本継手株式会社

本社工場

大阪府岸和田市田治米町153番地の1

11に分かれた製造工程の 本社に隣接した工場で 世界最高水準の継手を製造

国内トップクラスの配管用継手製造メーカーとして知られる日本継手株式会社。その歴史は1935年に創業した東洋鉄管継手から始まり、商品に刻まれる“ユビワ印”は現在へと受け継がれている。

ここでは大阪府岸和田市の本社工場を訪ね、新たな時代への挑戦と“ものづくり精神”的継承についてお話を聞く。

—日本継手の事業内容と主要な製品について教えてください。

当社は配管システムにおける「つなぐ」、「支える」、「守る」をテーマに、ガス、水道をはじめとする各種配管用継手や建築、産業機械部品の製造・販売を行っています。主要製品のひとつであるガス用フレキシブル管（通称：フレキ管）は2019年より岸和田工場で生産を開始し、

造管、光輝焼鉄、He漏れ試験、被覆、把取の5工程を一貫生産で行うことで、高い品質を保持するとともに安定した生産能力の確保を可能にしています。

—長年にわたり継手業界をリードしてきた強み、他社との差別化要因は何だと思われますか？

私たちの強みはガス、給水給湯、消火といった幅広い分野を一貫してカバーする製品ラインナップにあります。特にガス分野においては高い技術力を誇り、大阪ガス様をはじめとする多くの事業者様に採用いただいております。また、日本全国の主要都市に営業所と倉庫を配置し、安定した供給体制と迅速なデリバリーを実現しているのも大きな特徴です。これにより、お客様の工期短縮や在庫負担の軽減にも貢献しています。

—創業から現在に至るまで、最も大きな転機となった出来事を教えてください。

日本継手は1944年、独立系の東洋鉄管継手から日本钢管の傘下に入り「日本钢管継手」へと商号を変更。そして、戦時下の経営安定化を経て戦後の成長基盤を築きました。2003年には日本钢管と川崎製鉄との経営統合により「JFE継手」へと社名を変更、さらに2023年にはJFEグループを離れ、リケン傘下となり現在に至っています。社名やグループの変遷がありながらも、創業以来使用してきた「ユビワブランド」と「ユビワ印」を一貫して守り続けています。そのためお客様からの信頼は長年変わることなく、内燃機関向けピストンリングの世界的シェアや配管継手事業の強みを背景に、国内トップクラスの継手製造メーカーとして今後もさらなる成長が期待されています。

—現在の営業環境（市場動向、競合状況など）をどのように認識されていますか？ また、今後注力すべき分野があれば教えてください。

市場では鉄離れや樹脂化が進んでいますが、鉄は依然として重要な素材であり、競合他社に比べて幅広いジャンルを扱う当社の製品は今後も安定した需要が見込まれます。当社では他社にはない特殊仕様の高強度鉄物を開発しており、これから分野での強みになることを目指します。また、時代の流れを踏まえた樹脂製品の開発にも注力し、軽量で施工性に優れた製品を開発、供給できる体制を整えていきます。

—社会的貢献としてサステナビリティへの取り組みなど、どのような活動を行っていますか？

サステナビリティに関わる活動をリケンNPRグル



大阪府岸和田市に構える日本継手株式会社の本社工場。広大なスペースに各種専門工場を構え、生産される製品は18,000アイテム、年間総生産数は6,500万個にのぼる。今回は同工場のネオジョイントとフレキシブル管の製造工程を巡った。



スクラップを溶かし原材料の配合比を調整することにより、マリアブル溶湯やダクトイル溶湯を製造する溶解工場。高周波電気炉を4基有する。



この
工場が
凄い！

日本継手株式会社本社工場の 生産工程



ネオジョイントの生産工程は材料の仕入れから始まり、工場内で機械加工、組み立て、梱包までの一連の工程を一貫して行う。まず黄銅を製品化する際に合わせ切削し形状に加工するため切削。その後、検査工程やロット番号印字、耐火パッキン挿入、グリスやオイル塗布などを経て製品が完成する。製造工程は機械化が進み、作業員が非常に少ないことも特徴（写真1・2・3・4）。ステンレスの板を丸く成形し蛇腹型に加工していくフレキシブル管の製造ライン。このラインも各工程で自動化が進んでいる（写真5・6）。

で統一的に推進するため、取締役会の下、COOを委員長とするサステナビリティ委員会を設置し、活動に関する方針や施策の審議・決定、進捗の確認、報告を行っています。また、サステナビリティ委員会の下にコンプライアンス部会、カーボンニュートラル部会、リスクマネジメント・BCM部会を設置し、分野別にグループ重要な課題の進捗を確認しています。

今後、継手業界はどのように変化していくと予測されていますか？

今後、配管業界では施工性や省力化へのニーズが高まる一方で、製品全体の需要も変化していくはずです。当社ではガス分野における技術力を最大限に活かし、競合他社と差別化できる製品開発に注力していきます。また、時代の流れに沿い、樹脂製品への切り替えや融着レスプ

レハブ配管システムの新規事業にも取り組み、施工時間の短縮や省力化を実現していきます。私たち日本継手は単なる製品供給にとどまらず、付加価値の高いメーカーとして業界トップを目指すことを目標としています。

読者の方に向けたメッセージがあればお願いします。

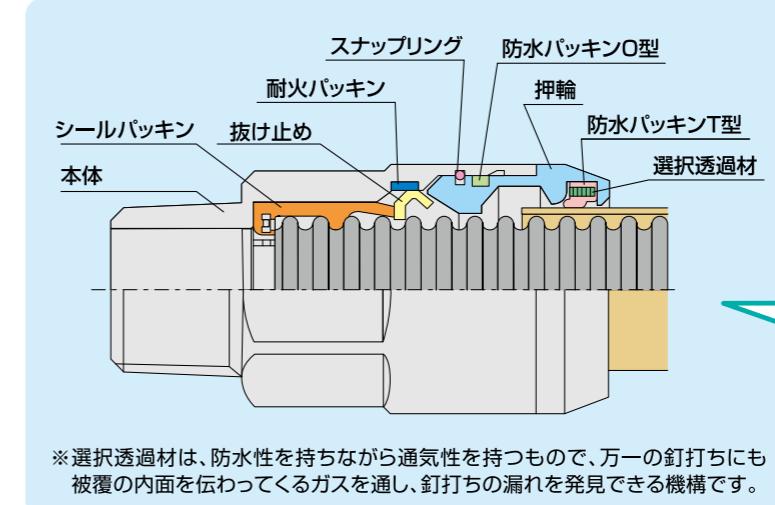
私たち日本継手は長年にわたりガス、水道を始めとする配管システムを支えてきました。これからも高品質な製品の提供と施工現場の効率化を通じて、安心かつ安全な暮らしに貢献してまいります。さらに、新たな技術や製品開発にも挑戦し、現場の課題に応える提案型メーカーとして成長していきます。皆様には今後も日本継手の製品や取り組みにご注目いただき、共に素晴らしい未来を創っていければ幸いです。

谷シール方式のフレキ管継手 ネオジョイント

近年、低コスト化や短工期を求める顧客ニーズなどに対応する建築方法にスピーディーに対応する日本継手の「フレキシブル配管工法」。その工法を実現するために必要な可携性を持つフレキシブル管の接続を担う継手が「ネオジョイント」です。



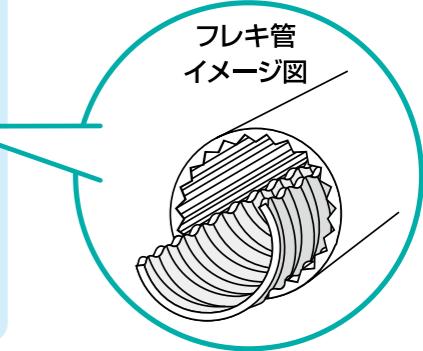
■ネオジョイントの構造図



※選択透過材は、防水性を持ちながら通気性を持つもので、万一の釘打ちにも被覆の内面を伝わってくるガスを通し、釘打ちの漏れを発見できる機構です。

■適用範囲

流体: 都市ガス及びLPガス
圧力: 15kPa以下



■フレキシブル配管工法のポイント

POINT 1

シール性能の安定化

- ・パッキンのシール部をフレキ管の谷部に押し込む構造です。
- ・挿入前のフレキ管原管の状況（＝へこみ、傷など）に対する影響を低減します。

POINT 2

施工品質の安定化により、ヒューマンエラーを抑制

- ・押輪押し込み忘れを警告する為、押輪部に着色しています。
- ・フレキ管の挿入不足や被覆のはく離長さ不足でシールパッキンが所定の位置まで移動しないと、押輪が押し込めない構造となっているため、施工者自身が気づくことができます。
- ・フレキ管接続作業時、締め付け工具が不要です。

POINT 3

施工性の向上

- ・フレキ管挿入が軽くなっています。
- ・工具レス施工です。
- ・挿入時にクリック感があります。
- ・フレキ管が自由に回転します。

日本継手株式会社

設立 1935年4月27日
代表 代表取締役社長 吉川 健
資本金 9,995万円
事業内容 ガス、水道、その他配管用継手および建築・産業機械部品の製造並びに販売、プレハブ配管加工
従業員数 303名(2025年3月31日現在)
URL <https://nippon-pf.co.jp/>

(人物左) 日本継手株式会社
製造部長
徳永 明彦 氏

(人物中央) 日本継手株式会社
東京営業部 係長
田代 尚義 氏

(人物右) 日本継手株式会社
総務部 総務人事室長
松永 健一 氏





1DAY TRIP



Tokyo,Ota #東京都・大田区



東京都大田区は、羽田空港を有しながらも下町情緒と海辺の開放感が広がる魅力的なエリアです。城南島海浜公園では夕日を背景に飛ぶ飛行機の姿を見ることができます。池上本門寺では歴史散策や四季折々の催しが楽しめます。春は桜まつり、夏は多摩川河川敷の花火大会とイベントも盛りだくさん。大田区は気軽に小旅行にぴったりのスポットです。

羽田空港



東京都八王子市は、自然と都市機能が調和する多摩地域最大の都市です。高尾山は四季折々の美しい景観と登山が楽しめ、ミシュラン三つ星観光地として国内外から人気を集めています。歴史ある八王子城跡や多摩森林科学園も見どころで、自然散策から学びの旅まで多彩に満喫できるエリアです。都心からのアクセスも良好で、日帰り観光にも最適です。

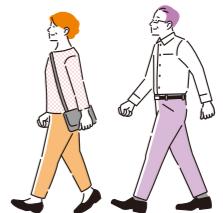


Tokyo,Hachioji #東京都・八王子市



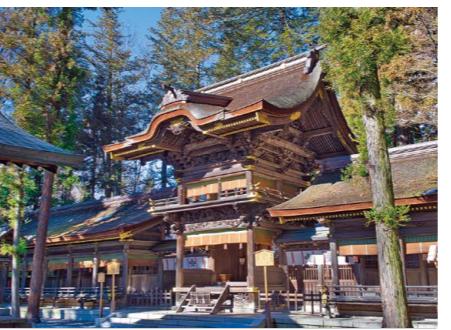
八王子城跡 御主殿跡と曳橋

小泉の営業所のある街を散歩しました。

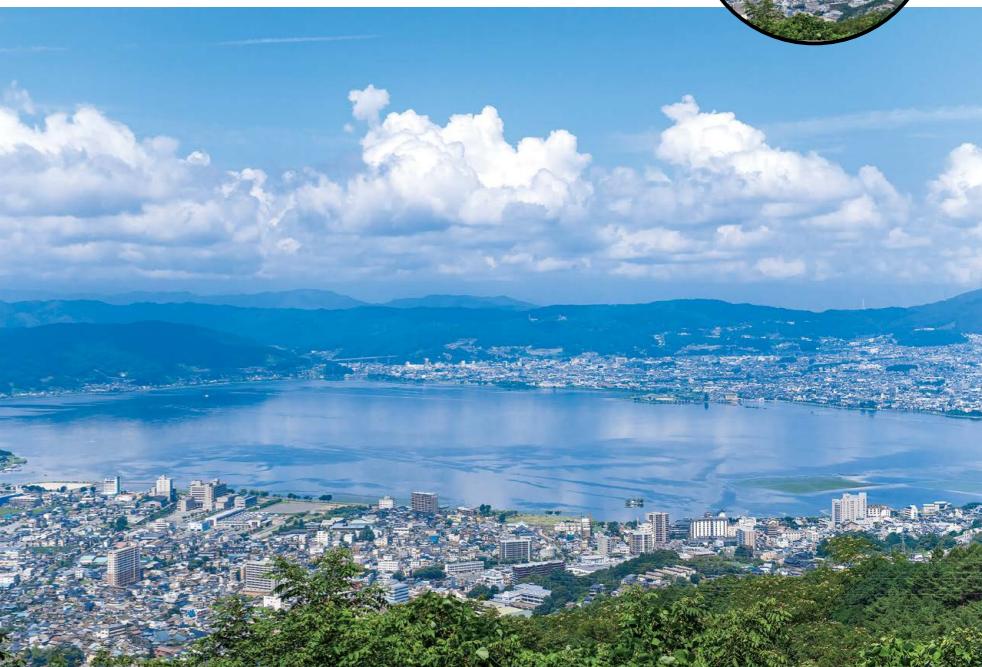


写真提供:ピクスタ

Nagano,Suwa #長野県・諏訪市

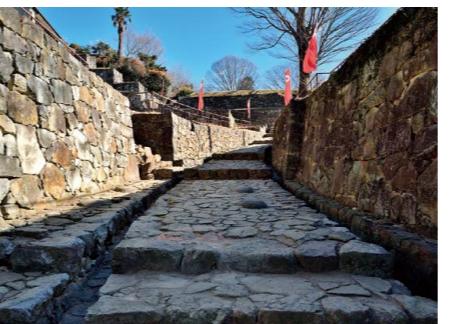


諏訪大社下社 春宮幣拝殿



諏訪湖

Gunma,Ota #群馬県・太田市



金山城跡 大手虎口



八王子山公園 芝桜



小泉グループ・サービスネットワーク

● 10月27日オープン ○ 10月20日移転

令和7年10月1日現在

事業所	住所	電話	FAX	
(株)小泉	本社 第一仕入センター 第二仕入センター 第三仕入センター 物流センター 電材推進室 商品開発部 金属事業部 環境事業部 住宅設備事業部 エンジニアリング事業部 南青山ショールーム	〒167-0051 東京都杉並区荻窪4-30-16 藤澤ビルディング2階 〒184-0013 東京都小金井市前原町5-1-18 〒337-0004 埼玉県さいたま市見沼区卸町1-54 〒252-1136 神奈川県綾瀬市寺尾西1-17-20 〒340-0003 埼玉県草加市稻荷4-21-4 〒167-0051 東京都杉並区荻窪4-30-16 藤澤ビルディング2階 〒167-0051 東京都杉並区荻窪4-32-9 イズミアネックスビル8階 〒101-0047 東京都千代田区内神田1-9-10 キムラビル5階 〒167-0051 東京都杉並区荻窪4-30-16 藤澤ビルディング2階 〒167-8555 東京都杉並区荻窪4-32-5 イズミビル4階 〒167-8555 東京都杉並区荻窪4-32-5 イズミビル5階 〒107-0062 東京都港区南青山4-24-1 FAVEUR MINAMIAOYAMA1階	03(3393)2511(代) 042(316)1565(代) 048(878)9910(代) 0467(71)3511(代) 048(932)2111(代) 03(3393)2514(代) 03(3393)2522 03(3393)2575(代) 03(5283)7110(代) 03(3393)2538(代) 03(3393)2540 03(3393)3611(代) 03(3393)3619 03(3393)2525(代) 03(6451)1473(代)	03(3393)1240 042(401)2655 048(878)9920 0467(71)3512 048(932)2112 03(3393)2522 03(3393)2175 03(5281)0066 03(3393)2540 03(3393)2534 03(6451)1474
(株)小泉東北	東北本社 郡山営業所 会津営業所 石巻営業所 仙台南営業所 福島営業所	〒983-0035 宮城県仙台市宮城野区日の出町3-15 〒963-8041 福島県郡山市富田町愛宕前47-1 〒965-0003 福島県会津若松市一箕町大字八幡字北滝沢237-5 〒986-0853 宮城県石巻市門脇字青葉東79-3 〒981-1226 宮城県名取市植松字宮島110-1 〒960-1107 福島県福島市上沢渡字町内東8-1	022(352)4651(代) 024(952)1211(代) 0242(32)9811(代) 0225(25)7445(代) 022(797)7081(代) 024(572)3699(代)	022(352)4652 024(952)0596 0242(32)9388 0225(25)7284 022(797)8867 024(572)3665
(株)小泉中央	中央本社 城西営業所 練馬営業所 世田谷営業所 城南営業所 足立営業所 城北営業所 城東営業所 板橋営業所	〒173-0037 東京都板橋区小茂根3-10-7 2階 〒166-0016 東京都杉並区成田西2-11-18 〒179-0076 東京都練馬区土支田1-18-13 〒157-0077 東京都世田谷区鍛田3-13-6 〒146-0085 東京都大田区久が原5-2-3 〒121-0836 東京都足立区入谷7-9-4 〒114-0003 東京都北区豊島2-18-7 〒133-0002 東京都江戸川区谷内2-15-13 〒173-0037 東京都板橋区小茂根3-10-7 1階	03(5986)2171(代) 03(5397)8881(代) 03(3995)2711(代) 03(6410)9271(代) 03(3755)0351(代) 03(3857)4411(代) 03(4212)6351(代) 03(5243)2511(代) 03(5964)6140(代)	03(5986)2175 03(5397)8886 03(3904)5220 03(6410)9272 03(3755)3690 03(3857)4013 03(4212)6352 03(5243)2519 03(5964)6149
(株)小泉多摩	多摩本社 八王子営業所 府中営業所 清瀬営業所 青梅営業所 立川営業所 町田営業所 三鷹営業所 昭島営業所	〒187-8567 東京都小平市天神町4-7-22 〒192-0063 東京都八王子市元横山町1-24-22 〒183-0025 東京都府中市矢崎町4-10-3 〒204-0002 東京都清瀬市旭が丘1-253-1 〒198-0032 東京都青梅市野上町4-5-2 〒190-0031 東京都立川市砂川町3-1-4 〒195-0063 東京都町田市野津田町1852 〒181-0004 東京都三鷹市新川16-6-7 〒196-0031 東京都昭島市福島町2-30-2	042(348)8811(代) 042(644)2251(代) 042(368)8261(代) 042(493)5111(代) 0428(23)2550(代) 042(537)2101(代) 042(736)6661(代) 042(68)0161(代) 042(500)8871(代)	042(348)8822 042(646)7178 042(368)8262 042(494)1355 0428(23)2553 042(537)2823 042(736)6660 0422(68)0162 042(542)5770
(株)小泉東関東	東関東本社 宇都宮営業所 船橋営業所 千葉営業所 勝田営業所 柏営業所 木更津営業所 那須営業所 成田営業所 流山営業所 高萩営業所 古河営業所 守谷営業所 下館営業所 鹿沼営業所 習志野営業所 水戸営業所 市原営業所 千葉北営業所	〒300-0061 茨城県土浦市並木3-9-5 〒321-0906 栃木県宇都宮市中久保2-5-6 〒273-0034 千葉県船橋市二子町581 〒264-0016 千葉県千葉市若葉区大宮町2176-1 〒312-0062 茨城県ひたちなか市高場1608-83 〒277-0923 千葉県柏市塙崎969 〒292-0806 千葉県木更津市請西東6-2-3 〒324-0037 栃木県大田原市上石1882-27 〒286-0211 千葉県富里市御料1005-7 〒270-0137 千葉県流山市野谷26-1 〒318-0001 茨城県高萩市赤浜1234-1 〒306-0014 茨城県古河市下山町1-48 〒302-0109 茨城県守谷市本町5298-1 〒308-0053 茨城県筑西市外塚778 〒322-0026 栃木県鹿沼市茂呂2467-3(木工団地内) 〒274-0071 千葉県船橋市習志野4-15-5 〒311-4152 茨城県水戸市河和田3-2303-1 〒290-0047 千葉県市原市岩崎1-1-3 〒262-0013 千葉県千葉市花見川区横橋町185-3	029(821)9151(代) 028(689)3113(代) 047(332)1101(代) 043(264)1131(代) 029(274)7555(代) 04(7191)2171(代) 0438(37)1101(代) 0287(29)3211(代) 0476(92)0810(代) 047(7158)8100(代) 0293(23)2202(代) 0280(31)1221(代) 0297(46)0331(代) 0296(20)1311(代) 0289(60)2221(代) 047(490)1611(代) 029(309)1501(代) 0436(63)5151(代) 043(304)5151(代)	029(824)5447 028(689)3009 047(332)1108 043(264)1564 029(274)8051 04(7191)8140 0438(37)1201 0287(29)3218 0476(92)1375 047(7158)8151 0293(23)4592 0280(32)5115 0297(46)0330 0296(20)1315 0289(60)2220 047(490)1612 029(309)1505 0436(63)5157 043(304)5152
(株)小泉北関東	北関東本社 太田営業所 大宮営業所 前橋営業所 狭山営業所 小川営業所 本庄営業所 秩父営業所 坂戸営業所 春日部営業所 久喜営業所 熊谷営業所 越谷営業所 埼玉南営業所 北本営業所 高崎営業所 ふじみ野営業所 浦和営業所	〒350-1105 埼玉県川越市今成2-41-1 〒373-0818 群馬県太田市小舞木町250 〒330-0856 埼玉県さいたま市大宮区三橋2-603 〒371-0013 群馬県前橋市西片貝町4-14-11 〒350-1322 埼玉県狭山市下広瀬756-5 〒355-0311 埼玉県比企郡小川町高谷2653-6 〒367-0022 埼玉県本庄市日の出4-16-47 〒368-0002 埼玉県秩父市板谷10-2 〒350-0237 埼玉県坂戸市浅羽野2-8-1 〒344-0122 埼玉県春日部市下柳555-1 〒346-0029 埼玉県久喜市江面1570-1 〒360-0024 埼玉県熊谷市問屋町2-5-15 〒343-0824 埼玉県越谷市流通団地1-2-11 〒335-0032 埼玉県戸田市美女木東1-4-29 〒364-0007 埼玉県北本市東間7-89 〒370-1201 群馬県高崎市倉賀野町2465-1 〒356-0051 埼玉県ふじみ野市亀久保2195-5 〒336-0918 埼玉県さいたま市緑区松木2-8-9	049(224)4611(代) 0276(45)4134(代) 048(623)6311(代) 027(210)6131(代) 04(2953)4607(代) 0493(72)2305(代) 0495(24)2660(代) 0494(24)2011(代) 049(283)2144(代) 048(797)5505(代) 0480(22)3443(代) 048(527)6002(代) 048(990)5433(代) 048(449)6811(代) 048(540)5833(代) 027(345)1181(代) 049(257)4371(代) 048(767)7766(代)	049(224)5619 0276(45)4140 048(622)5106 027(225)0005 04(2953)7837 0493(72)4642 0495(21)4933 0494(24)2108 049(283)7128 048(797)5605 0480(22)7001 048(527)4650 048(988)3033 048(449)6811 048(543)3722 027(347)2117 049(257)4385 048(714)5590
(株)小泉中部	中部本社 諫訪営業所 富士吉田営業所 佐久営業所 甲府西営業所 長野営業所 上田営業所 伊那営業所 松本営業所 長野北営業所	〒400-0824 山梨県甲府市蓬澤町945-1 〒392-0015 長野県諫訪市中洲字舟戸4436-1 〒403-0006 山梨県富士吉田市新屋1-8-81 〒385-0011 長野県佐久市大字猿久保588-4 〒400-0308 山梨県南アルプス市山寺1077-1 〒388-8006 長野県長野市篠ノ井御幣川881-1 〒386-0005 長野県上田市大字古里693-4 〒396-0041 長野県伊那市西箕輪7135-2 〒399-8204 長野県安曇野市豊科高家2287-66 〒389-1104 長野県長野市豊野町浅野1812	055(237)3631(代) 0266(58)5373(代) 0555(22)6600(代) 0267(68)5333(代) 055(284)6631(代) 026(293)8833(代) 0268(26)8030(代) 0265(71)6600(代) 0263(73)9775(代) 026(219)2853(代)	055(232)1584 0266(58)5379 0555(22)6606 0267(68)5238 055(284)6638 026(293)8840 0268(26)8033 0265(71)6650 0263(73)9774 026(219)2854

事業所	住所	電話	FAX
(株)小泉神奈川	神奈川本社 神奈川第二営業部 横浜西営業所 大船営業所 泉営業所 川崎北営業所 川崎南営業所 港南営業所 横須賀営業所 旭営業所 横浜営業所	〒223-8542 神奈川県横浜市港北区綱島東5-8-34 〒221-0056 神奈川県横浜市神奈川区金港町6-6 横浜みなと第一生命ビル5F 〒227-0043 神奈川県横浜市青葉区藤が丘1-17-12 〒247-0061 神奈川県鎌倉市3-4-9 〒245-0003 神奈川県横浜市泉区岡津町2415-1 〒216-0013 神奈川県川崎市宮前区潮見台10-8 〒210-0851 神奈川県川崎市川崎区浜町2-12-13 〒235-0041 神奈川県横浜市磯子区栗木1-30-10 〒238-0032 神奈川県横浜市平作5-27-42 〒241-0031 神奈川県横浜市旭区今宿西町222-10 〒221-0056 神奈川県横浜市神奈川区金港町6-6 横浜みなと第一生命ビル5F	045(542)5772(代) 045(577)9325(代) 045(973)6818(代) 0467(43)1171(代) 045(815)1730(代) 044(976)2311(代) 044(322)4331(代) 045(775)2331(代) 046(850)6794(代) 045(958)2051(代) 045(624)8587(代)
(株)小泉相模	相模本社 相模特販営業所 相模原営業所 相模台営業所 相模西営業所 平塚営業所 藤沢営業所 茅ヶ崎営業所	〒243-0004 神奈川県厚木市木戸引1-17-22 〒243-0004 神奈川県厚木市水引1-17-22 〒252-0241 神奈川県相模原市中央区横山台1-21-9 〒252-0001 神奈川県座間市相模が丘6-38-10 〒258-0029 神奈川県足柄上郡開成町みなみ4-1-7 〒254-0902 神奈川県平塚市徳延3-12-33 〒252-0815 神奈川県藤沢市石川14-28-17 茅ヶ崎営業所	046(222)1735(代) 046(294)2225(代) 042(755)5211(代) 042(254)4911(代) 0465(20)5298(代) 0465(82)1236(代) 0463(35)4820(代) 0466(88)0220(代) 0467(82)9200(代) 0467(82)9355(代)
(株)小泉東海	東海本社 沼津営業所 富士営業所 藤枝営業所 清水営業所 御殿場営業所 富士宮営業所 浜松営業所 掛川営業所	〒422-8033 静岡県静岡市駿河区登呂6-5-39 〒410-0022 静岡県沼津市大岡247	